

# アーバンシステム環境通信

NO.49

## 住まいの設備ランキング

2011年2月28日

2010年に住宅エコポイント制度が始まったこともあり、住まいの新築やリフォームの際、消費者にとって省エネやエコを意識した住宅設備への関心も高まりました。今回は設置して良かった住宅設備と、失敗した住宅設備のランキングをご紹介します。

### 【設置して良かった住宅設備ランキング】

- 1位 オール電化
- 2位 浴室暖房乾燥機
- 3位 ビルトイン食器洗い乾燥機
- 4位 IH クッキングヒーター
- 5位 床暖房
- 6位 ディスポーザー  
(キッチン用生ごみ処理機)
- 7位 全自動・自動給湯の風呂
- 8位 テレビドアホン
- 9位 温水洗浄便座
- 10位 複層ガラス
- 11位 ガラストップコンロ
- 12位 水はけが良い風呂の床材
- 13位 大型の浴槽
- 14位 ビルトイン浄水器
- 15位 太陽光発電・太陽熱利用システム

### 【設置して失敗した住宅設備ランキング】

- 1位 ビルトイン食器洗い乾燥機
- 2位 床暖房
- 3位 ビルトイン浄水器
- 4位 ジェットバス・ミストサウナ
- 5位 浴室暖房乾燥機
- 6位 温水洗浄便座
- 7位 フローリングのコーティング
- 8位 電動シャッター
- 9位 大型の浴槽
- 10位 自動洗浄・開閉などの高機能トイレ



上記の良かったランキングで注目なのは、1位の「オール電化」や10位の「複層ガラス」です。光熱費が安くなった点や冷暖房の効きが良くなった点などが、順位を大きく上げたものと見られ、省エネや節約への意識の高さがうかがえます。また、2位の「浴室暖房乾燥機」や3位の「ビルトイン食器洗い乾燥機」などは家事の手間を軽減することを目的としており、近年の家庭のニーズに合わせたものによる人気だと思われます。

その一方、失敗したランキングでは、1位の「ビルトイン食器洗い機」は少人数世帯には向かず、「手で洗った方が早くて経済的だった」とか、2位の「床暖房」は「広いリビングにボタンが1つだけで、部分的な使い分けが出来なかった」など、「暮らして実際に使用してみたら後悔した」といった結果が上位になりました。

参照：日本経済新聞「NIKKEI プラス1」 <http://www.nikkei.com/>

記者：岩松美千子 監修：山下英輔